

イーハトーブ

関西岩手県人会報 第6号

2007年2月28日発行

関西岩手県人会

〒530-0001 大阪市北区梅田1丁目3番1-900

大阪駅前第1ビル9階 岩手県大阪事務所内

Tel & Fax 06-6344-5969

発行代表者 堯 律子

編集代表者 松坂定徳

平成19年新春懇親会 賑やかに行われる

去る2月10日12時から大阪市北区の「ラマダホテル大阪」2階大淀Bの間において、会員70人が参加して「新春懇親会」が開催されました。来賓として岩手県から総務室長の瀬川純様、県医師確保対策室長尾形盛幸様、同対策室主任主査の熊谷正則様をお迎えしました。定刻の12時にはほぼ全員が着席、進行役の鎌田副会長の開会の辞に始まり、堯律子会長が新年の挨拶に立ち、参加者へのお礼の言葉、ご来賓の紹介、亥年に起きるといわれている社会現象や関西岩手県人会のあ



堀 律子会長

り方、今年の抱負などを述べた。続いて瀬川総務室長からお祝いの言葉を頂戴し、増田知事から託された祝辞を代読された。要約すると「関西岩手県人会の皆さんには、県行政の物産振興等への協力、催し物への支援に感謝していること。昨年暮れの盛岡工業の高校ラグビーでは体調万全でなかつてもかかわらず最後まで頑張ってくれたことは、県人会皆様の声援があったお陰であること。また、全国高校野球選手権大会でも激励会、甲子園での応援など郷里岩手の高校生に力強い励みになっている等の感謝とお礼の言葉がありました。県政の現状報告では、市町村の合併が進んでいる様子が述べられ、平成18年3月現在では、58市町村から35市町村になり、豊かな生活が求められていること。また、平泉の文化遺産が世界遺産暫定リストに登録され、平成20年の世界遺産登録を目指していること。岩手の自然、文化遺産を観光資源として世界に力強くPRして発展させたい。また、全国高校サッカーワールドカップが全国制覇して帰還したので、今年は幸先良い明るい話題で幕を開けた」と嬉しい祝辞でした。



祝辞:瀬川総務室長

尾形医師確保対策室長は、岩手県内の医師不足に触れ、「岩手の医師不足は深刻である。10万人あたり150人の医師が必要とされているが、県内で必要とされる人数よりも450人も足りない。岩手医大の入学者が80人なので、全員県内にとどまっていたとしても、充足するのに6年も掛かる計算になる。県としても昨年9月から医師確保の活動をしているが、中々難しい。岩手出身で県外で働く医師、岩手医大卒業生で県外で働く医師の方々に呼びかけて岩手に戻って活躍していた



尾形医師確保室長

だきたい。身内の方、親戚の方、お知り合いの方でお医者さんがおられましたら、医師確保対策室にご一報いただきたい。何時でも説明にお伺いする」と切実な訴えであった。民主党・小沢一郎先生からの祝電披露があり、柏山副会長の発声で乾杯し、懇親会が始まった。創立50周年記念大会でも



岩手節:小川法子さん

も披露していただいた宮古市出身の小川法子さんの民謡で懇親会の場を盛り上げていただき、懐かしい郷里の民謡に会場から手拍子も起きた。飛び入りカラオケの時間となり、自由にマイクを開放したところ、申込者が殺到し、次から次へとセミプロが登場した。

千昌夫も新沼謙治も顔負けの「のど自慢」となり、岩手にはプロ予備軍が多数居られることに感心した。郷里の先輩、同僚、友人が久しぶりで顔を合わせての懇談、好きなお酒を交わしながら和やかに談笑する顔と顔。あつという間に予定の3時間がたち「中締め」の挨拶となってしまった。「今年も楽しい新春懇親会が出来て有難う」とお礼を申し上げます。昔からの友人も今回知り合った友人も、来年も元気でお会いしましょう。

松坂記



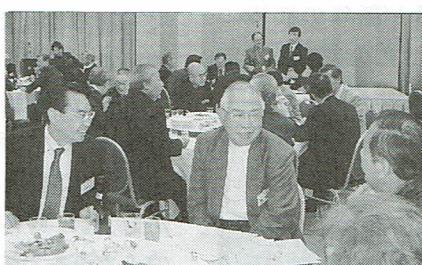
柏山副会長の発声で乾杯



談笑する瀬川室長と堯会長



瀬川、尾形両室長を囲んで



NHKドラマ「坂の上の雲」艦船考証 泉 江三さん(一関市出身)

新春懇親会の席上、泉江三さんから、NHKのスペシャルドラマ「坂の上の雲」で艦船考証をやることになったという話が披露されました。泉さんに改めて寄稿をお願いしました。



泉 江三さん

私はこの2月、満80歳になつたばかりの元造船技術者です。昨年、NHK放送総局から、スペシャルドラマ「坂の上の雲」一司馬遼太郎原作一の“艦船考証”という大仕事を委嘱され、その手始めとして昨年末から日清戦争黄海海戦に参加した「赤城」の

考証と作図に没頭しております。ご存知のように「坂の上の雲」という小説は、明治期の日本を“秋山好古・真之兄弟と正岡子規の歩み”を追しながら、その間の出来事を「封建時代から維新、そして近代国家への脱皮」という国の大事業として秋山兄弟の少年期、青年期、壮年期の三部作に描き出し、2009年から3年がかりで放映するという壮大なスケールのドラマです。私が担当させていただく「艦船考証」という仕事は、このドラマに登場する「明治期の船」の調査を中心に、「三次元コンピューターグラフィックス(3DCG)とか「映像撮影用大型セット製作」に使用する基本図を描いたり、これまで私が収集してきた図面・資料・文献をNHKに提供するとか、スタッフの疑問に回答するといった内容で、すでに明治期の日・清・露三帝國海軍艦艇の資料の多くは送付済みです。これからは公式図面が全く残されていない艦船の作図が、その大半を占めることになりますが、3月末までに再来年の放映分となる砲艦「赤城」、巡洋艦「筑紫」「浪速」の考証作図を仕上げ、次なる計画の撮影に使用する実物大セットの設計作図に着手することが予定されています。番組の放映は少し先のことになりますが、ご家族おそろいでご覧いただければ幸いです。

泉 江三

- 県人会に電話とFAX、Eメールが開通!
- 会員皆様の情報・原稿をどんどんお寄せ下さい。
- 電話&FAX 06-6344-5969(水曜日のみ)
- E-mail:k7iwatek@w8.dion.ne.jp

岩手の自慢400字

(3) 著名な政治家が多く輩出

岩手は原敬、斎藤實、米内光政、鈴木善幸などの総理大臣をはじめ大物政治家を多く輩出しているが、郷里水沢出身でもっとも身近な人に、元自民党副総裁の故椎名悦三郎先生がいる。昭和29年から約5年間、秘書として仕えたことがあるので、そのエピソードの一端を紹介します。先生は寡黙な方であります。それは「政治家が一度口に出せば千金の重みを持つ」との信念に基づいたものでした。その存在感は抜群であり、常に「省事」を座右の銘とされていました。何事も些細な事にとらわれず、物事の本質を的確に捉えて推進するので、外国の要人・官僚・同僚議員にも信望が厚く、内閣では官房長官、通産大臣、外務大臣を務められ、党務では政務調査会長、総務会長、副総裁を歴任した。酒席で興に乗れば、野で用を足す様をコミカルに踊る「隠し芸」を披露することもあったが、これは正に天下一品。茫洋とした人柄からは想像も出来ない飄軽な一面も持ち合わせた大物政治家でした。特に自民党総裁選で大平、福田、中曾根、三木の派閥抗争が見えた時、先生が党内の混乱を避けて三木氏を総裁に選び、三木武夫内閣を誕生させたのは有名で、椎名先生亡き後、同じ水沢人の小沢一郎先生が、今、政局を左右するかも知れない重要な舞台に立っている。

柏山喬記

ふるさと便り

釜石—遠野の仙人峠道路 3月開通へ

釜石市甲子町と遠野市上郷町を結ぶ国道283号仙人峠道路(延長18.6キロ)の改良事業は、3月中の開通に向けて仕上げの工事が急ピッチで進んでいます。地域住民悲願の難所解消が事業着手から15年かかりで実現し、地域振興や交流促進に期待が膨らむ。釜石側の13.2キロは国が施工、遠野側5.4キロは県事業として施工。4か所のトンネルが、ほぼ半分の約9キロを占める。延長を現行より7.5キロ短くして急カーブや急坂を解消、走行時間は乗用車で20分程度短縮される。改良事業は1992年に着手。事業費は国が580億円、県が110億円となる見込み。仙人峠道路は遠野市上郷町で国道283号上郷道路に接続。上郷道路(6.7キロ)は県が96年度から整備を進めており、接続部から現行の国道283号までを結ぶ約3.4キロ区間は3月に同時開通する。

—岩手日報より—

一関学院 7位入賞！ 全国高校駅伝

男子第57回、女子第18回全国高校駅伝大会が、12月24日、京都市の西京極陸上競技場を発着点とするコースで男女各47校が出場して行われ、男子の一関学院は2時間6分2秒の7位でゴールし、2年ぶり3度目の入賞を果たした。一関学院は1区を19位でスタートしたが、4区の小田島(2年)が区間2位の快走で8位に浮上。5、6区も踏ん張り、入賞圏内を保ったままアンカーへ。最終7区で順位を1つ上げ、2004年に並ぶ過去最高の7位に入った。女子の花巻東は44位。

盛岡無念の敗退 アクシデントに見舞われる



第86回全国高校ラグビーフットボール大会は大阪府東大阪市の花園ラグビー場で行われ、12月27日開会式後の1回戦に登場した盛岡工は3年連続59度目

激励会でトロフィーを贈る

出場の天理(奈良)に5-19で敗れ、初戦で姿を消した。古豪同士の対戦となったこの試合、盛岡工は前半、突破力のある天理の速い展開に揺さぶられ、相手バックス陣に2トライ(2ゴール)を許した。後半はさらに1トライを奪われ19点を追う17分、敵陣ゴール前5メートルで得たペナルティーからモールを押し込み、ナンバー8沢口大介(2年)がゴール右にトライを決めた。終了間際にはFW陣が再三ゴールラインに迫ったが、相手の堅い守備に阻まれた。県人会では25日に宿舎で激励会を開き、トロフィーと祝い金を送り励ました。席上、力強く健闘を誓ってくれた選手の動きが何となく悪く気になっていたのだが、朝から主力も含めて半数近くの選手が腹痛と吐き気を訴え、とても戦える状態ではなかったのだ。大阪市生活衛生課は後に大流行しているノロウイルスによる食中毒と断定したが、いつもの力を発揮できなかつた選手はさぞ悔しかったことだろう。それでも強力 FW は天理を圧倒した。改めて健闘を称えたい。今度出場するときは、本来の力強い「盛エラグビー」を見せてくれることだろう。



県人会応援団席

お詫び：前号の記事の中で「イレブン」は「フィフティーン」

の誤りでした。

お詫びして訂正します。(編集部)

まちじゅせ

枚方市牧野阪の牧野公園の中に「古塚」または「アテルイの首塚」と言わされている塚があります。平成元年「関西アテルイ・モレの会」の前身「関西胆江同郷会」が、上記「アテルイの首塚」に標識を立てる運動を致しましたが、平成2年、歴史的根拠がないとの理由で断られました。その代わり清水寺に平成6年11月6日、「阿豆流為 母禮之碑」を建立することが出来ました。それから毎年、清水寺で「アテルイ・モレ」の法要を続けた結果、平成17年9月には水沢の羽黒山に「阿豆流為 母禮之慰靈碑」が出来、そしてこの度牧野公園「アテルイの首塚」の場所に【伝 阿豆流為 母禮之塚】が建立され、平成19年3月4日(日)午後1時から除幕式が行われる運びとなりました。関西岩手県人会・関西アテルイ・モレの会も些少ですが寄付をさせていただきました。水沢の「アテルイを顕彰する会」や県人会の有志にも協力をいたしました。当日の除幕式は、日本の古代史にも大きな影響を及ぼす意義ある瞬間です。是非ご覧いただきたいと思います。

編集部

事務局掲示板

今年は役員の改選の年です。このため、役員選考委員会が発足し、目下再任や新任の役員候補者の選出に向けて動き出しております。皆様のうちで役員就任希望者がおられましたら自薦、他薦を問わず知り合いの役員または事務局にご一報下さい。総会は6月初旬に開催予定です。今年もよろしくお願い申し上げます。なお水曜日に県人会事務所で「岩手日報」を閲覧できるようになりました。懐かしい故郷の記事満載です。どうぞ気軽にお越し下さい。

編集後記

正月、東京国立競技場で行われた第85回全国高校サッカー選手権大会決勝で、岩手代表盛岡商業が作陽(岡山)を2-1の逆転で破り、全国の頂点に立った。県内でのテレビの視聴率は50.4%だったという。(ビデオリサーチ調べ)。岩手県勢初の快挙に県民栄誉賞などが贈られたが、関西に住む私たちも大いに勇気付けられた。この会報も色々行き届かないところがあるが頑張っていこうと、年の初めに気持ちを新たにした次第。今号は新春懇親会のグラビア特集の形となった。懇親会の楽しさが伝われば幸いだ。

編集部